

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」関連行事

政府主催 国際シンポジウム

— 拉致問題解決に向けた国際連携 —

日時

2015年**12月12日**(土)
14:00～16:00 (13:00開場)

入場無料
事前申込が
必要です

場所

イイノホール
(東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4F)

主催

政府拉致問題対策本部、法務省

後援

文部科学省

同日
開催

北朝鮮向け短波ラジオ放送「ふるさとの風」「しおかぜ」共同公開収録
～希望の光、届け海を越えて!～

登録不要

日時：2015年12月12日(土) 19:00～21:00 場所：イイノホール
主催：内閣官房拉致問題対策本部事務局・特定失踪者問題調査会
内容：音大生や有志によるコンサートのほか、各ラジオ放送担当者が番組制作にかける
思いや本音を熱く語ります!

主催者より

北朝鮮による日本人拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題です。国際社会での北朝鮮の人権状況の改善や問題の解決に向けた機運の高まりを背景に、今回、国連関係者、関係国政府高官、有識者等を招き、国際社会との連携を通じた拉致問題解決の方途を内容とした国際シンポジウムを開催します。

国際シンポジウム

テーマ 北朝鮮における人権の改善を求める国際社会の動向と我が国の拉致問題解決

プログラム(予定)

13:00 開場

14:00 開会

第1部 国際シンポジウム

(1) 基調講演(加藤勝信 拉致問題担当大臣)

(2) パネル・ディスカッション

パネリスト: 北朝鮮による拉致被害者家族連絡会代表 飯塚繁雄氏

国連北朝鮮人権状況特別報告者 マルズキ・ダルスマン氏(ビデオ・メッセージ)

ほか、国連関係者、関係国政府高官、有識者等登壇予定

第2部「ふるさとの風」ミニコンサート

16:00 閉会



拉致問題担当大臣
加藤勝信



北朝鮮による拉致被害者
家族連絡会代表
飯塚繁雄氏
(パネリスト)



国連北朝鮮人権状況
特別報告者
マルズキ・ダルスマン氏
(ビデオ・メッセージ)

申し込み方法

■ ホームページ、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。

※事前に、Eメールにて「入場整理券」をお送りしますので、当日受付へお持ちください。
なお、申込受付は、先着順とし、定員に達し次第、締め切りますので、ご了承ください。

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」政府主催国際シンポジウム事務局

ホームページ ▶

<https://www.omc.co.jp/abductees/jp/tokyo2015/>

Eメール・FAX ▶

- ①ご所属、②ご氏名(ふりがな)、③電話番号、④Eメールアドレスまたはご住所、⑤同伴者名(何人でも可。ふりがな付き)をご明記の上、

Eメール(rachi2015@omc.co.jp)または

FAX(03-5362-0124)までお送りください。

申し込み締め切り日 12月5日(土)

アクセス



東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結、丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分、銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分、有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分、JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分、都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」

拉致問題を含む北朝鮮による人権侵害問題についての国民の関心と認識を深めるため、毎年12月10日から16日までの1週間は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」として定められています。



詳しくは

<https://www.omc.co.jp/abductees/jp/tokyo2015/>

または

政府拉致問題

検索